

2008年3月期
決算説明資料

2008年5月20日

株式会社プレステージ・インターナショナル
大阪証券取引所 ヘラクレス市場：4290

本資料に記載された将来の事項は、参考として記載したもので、その確実性に関して当社が将来に渡り保証するものではありません。

本資料に記載された将来の事項は、経済情勢などの事業環境の変化によって予告なく変更することがあります。

This presentation may provide projections or forward-looking statements regarding future conditions, events or performance.

The Company wishes to caution you that such statements are just predictions and the actual events or results may differ materially due to changes in business conditions.

2008年3月期決算（連結）

1. 2008年3月期のサマリー
2008年3月期のサマリー
2. 2008年3月期 連結損益計算書
3. 2008年3月期 四半期別連結損益計算書
4. 四半期別 売上高と形状利益の推移

2008年3月期決算（連結） - 事業別

- 1 . 事業別業績概況（自動車関連部門）
- 1 . 事業別業績概況（保険関連部門）
- 1 . 事業別業績概況（CRM 関連部門）
- 1 . 事業別業績概況（金融サービス部門）
- 1 . 事業別業績概況（不動産関連部門）
2. 売上高・営業利益の内訳（事業別）

2009年3月期 予想概況（連結）

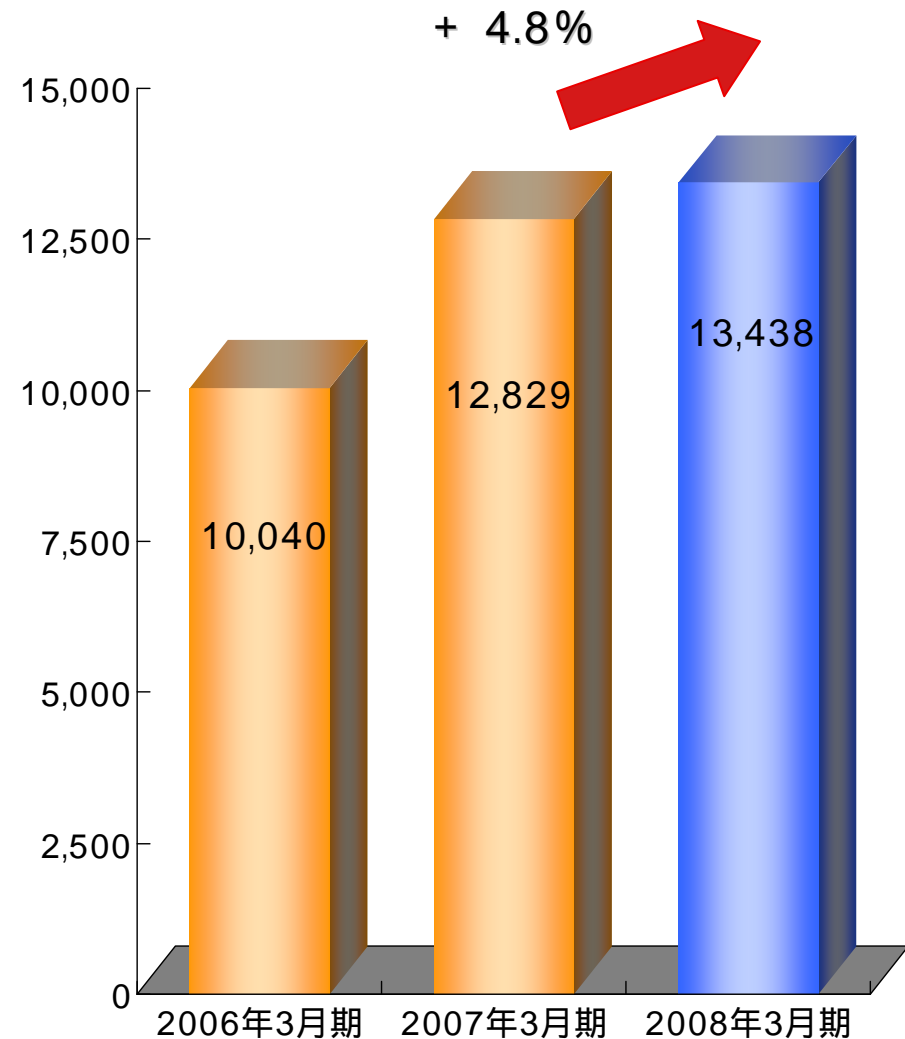
1. 2009年3月期 予想ハイライト
2009年3月期 予想ハイライト
2. 2009年3月期 業績予想（連結）
- 3 . 事業別業績の予想（自動車関連部門）
- 3 . 事業別業績の予想（保険関連部門）
- 3 . 事業別業績の予想（CRM 関連部門）
- 3 . 事業別業績の予想（金融サービス部門）
- 3 . 事業別業績の予想（不動産関連部門）
4. 売上高・営業利益 予想の内訳（事業別）
5. 中期経営計画との差異（事業別）
6. 第二次中期経営計画の見通し

2008年3月期 決算 (連結ベース)

❖ 売上高の状況

(単位:百万円未満切り捨て)

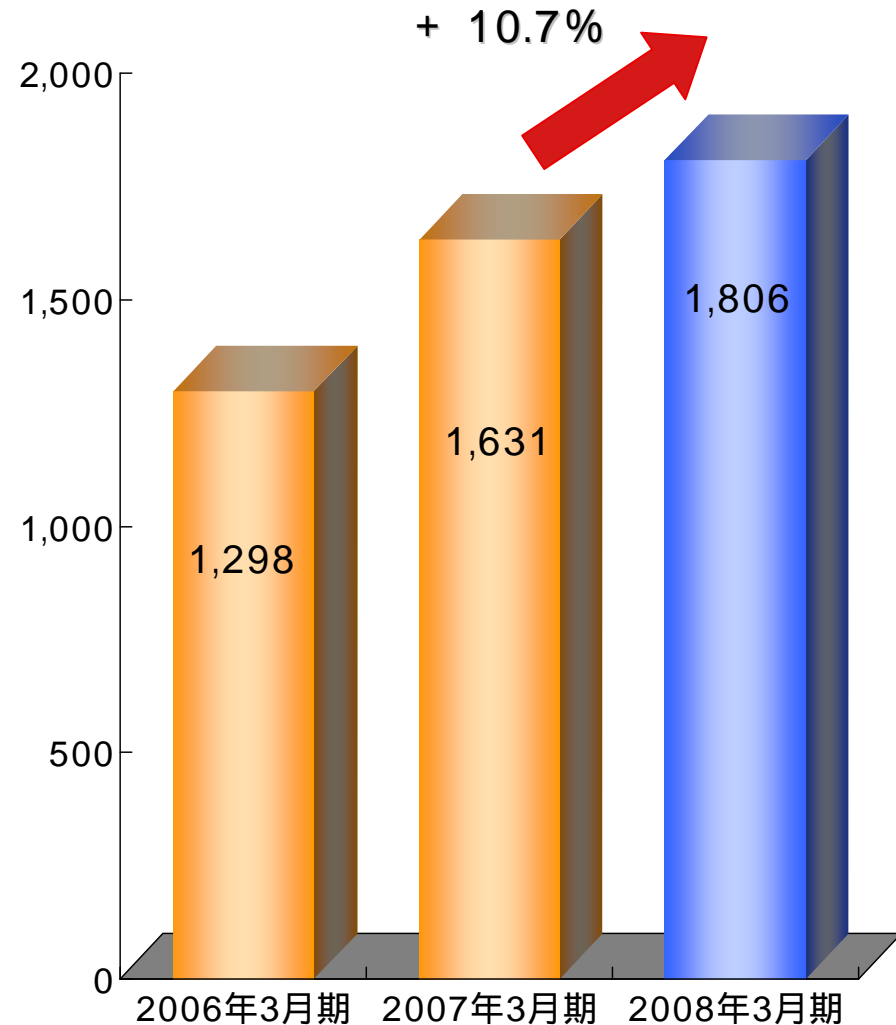
- 2008年3月期 売上高
13,438百万円
(前年同期比 **4.8%**増)
- 自動車関連部門 (同 **2.4%**減)
- 保険関連部門 (同 **5.5%**増)
- CRM関連部門 (同 **9.9%**増)
- 金融サービス部門 (同 **22.9%**増)



❖ 収益の状況

(単位:百万円未満切り捨て)

- 2008年3月期 営業利益
1,806百万円
(前年同期比 **10.7%**増)
- 自動車関連部門 (同 **16.2%**減)
- 保険関連部門 (同 **47.2%**増)
- CRM関連部門 (同 **2.9%**増)
- 金融サービス部門 (同 **65.0%**増)
- 投資事業からの撤退により、有価証券評価損140百万円を計上
- 第2 BPOセンターにおける未稼働部分の固定費負担が発生したものの、増益効果により吸収し、利益率は改善 (12.7% **13.4%**)



2008年3月期 連結損益計算書



(単位:百万円未満切り捨て)

	2007年3月期		2008年3月期		前年同期比	
	金額	売上対比	金額	売上対比	金額	増減率
売上高	12,829		13,438		+ 609	+ 4.8%
売上原価	9,508	74.1%	10,059	74.8%	+ 551	+ 5.8%
売上総利益	3,321	25.9%	3,379	25.2%	+ 58	+ 1.8%
販売費および 一般管理費	1,690	13.2%	1,573	11.7%	- 116	- 6.9%
営業利益	1,631	12.7%	1,806	13.4%	+ 175	+ 10.7%
経常利益	1,634	12.7%	1,817	13.5%	+ 183	+ 11.2%
当期純利益	877	6.8%	1,074	8.0%	+ 196	+ 22.4%
EPS	11,976円20銭		14,667円42銭			

2008年3月期 四半期別連結損益計算書



(単位：百万円未満切り捨て)

	1Q (06/4-6)		1Q (07/4-6)	
	金額	売上対比	金額	売上対比
売上高	3,083		3,285	
売上原価	2,270	73.6%	2,402	73.1%
売上総利益	813	26.4%	882	26.9%
販売管理費	388	12.6%	426	13.0%
営業利益	424	13.8%	456	13.9%
経常利益	450	14.6%	467	14.2%
当期純利益	263	8.5%	341	10.4%

	2Q (06/7-9)		2Q (07/7-9)	
	金額	売上対比	金額	売上対比
売上高	3,141		3,224	
売上原価	2,318	73.8%	2,438	75.6%
売上総利益	822	26.2%	785	24.4%
販売管理費	420	13.4%	410	12.7%
営業利益	402	12.8%	375	11.6%
経常利益	376	12.0%	374	11.6%
当期純利益	181	5.8%	190	5.9%

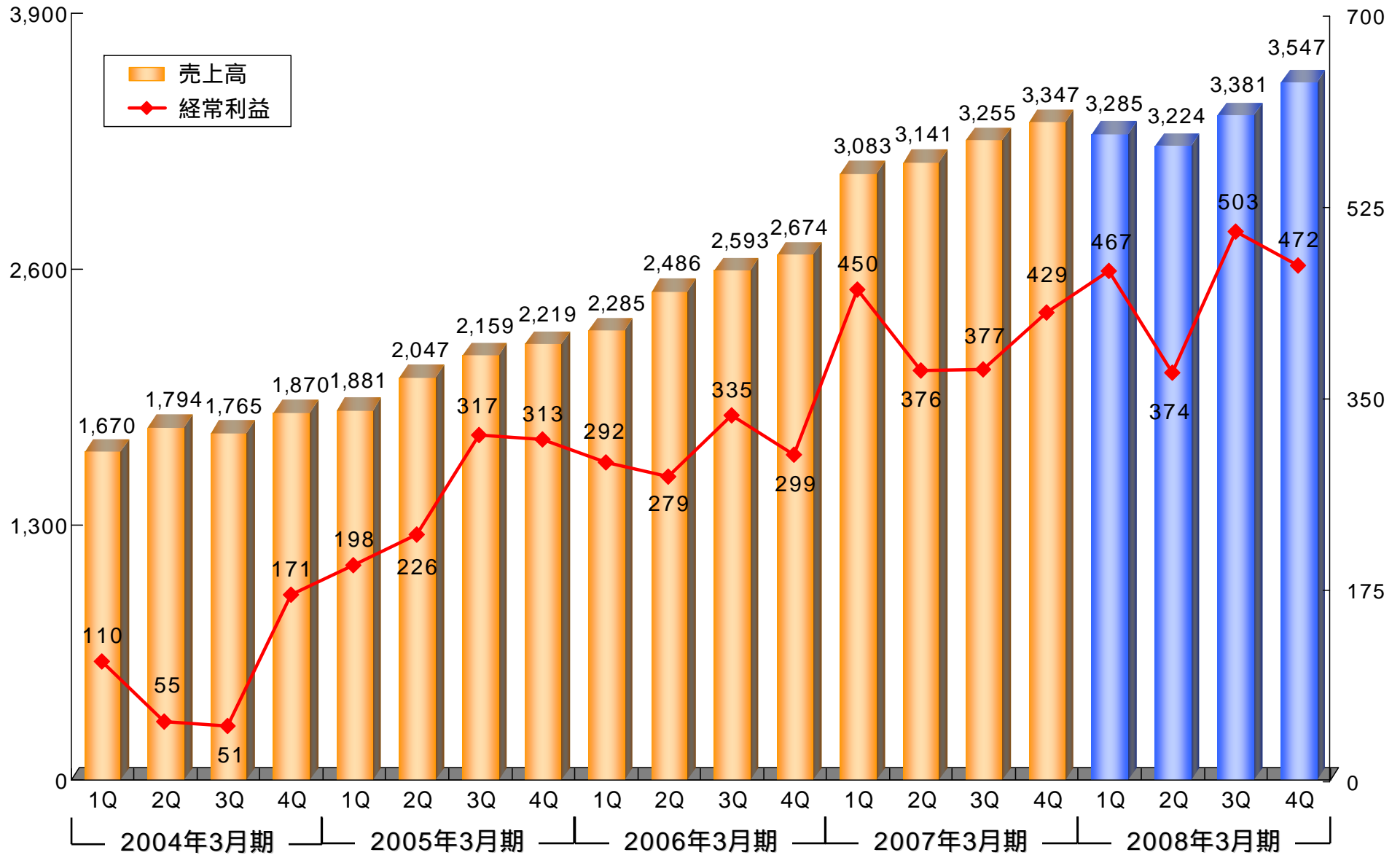
	3Q (06/10-12)		3Q (07/10-12)	
	金額	売上対比	金額	売上対比
売上高	3,255		3,381	
売上原価	2,516	77.3%	2,491	73.7%
売上総利益	739	22.7%	890	26.3%
販売管理費	387	11.9%	399	11.8%
営業利益	352	10.8%	490	14.5%
経常利益	377	11.6%	503	14.9%
当期純利益	267	8.2%	200	5.9%

	4Q (07/1-3)		4Q (08/1-3)	
	金額	売上対比	金額	売上対比
売上高	3,347		3,547	
売上原価	2,402	71.8%	2,726	76.9%
売上総利益	945	28.2%	821	23.1%
販売管理費	494	14.8%	337	9.5%
営業利益	451	13.5%	483	13.6%
経常利益	429	12.8%	472	13.3%
当期純利益	165	5.0%	343	9.7%

四半期別 売上高と経常利益の推移



(単位: 百万円未満切り捨て)

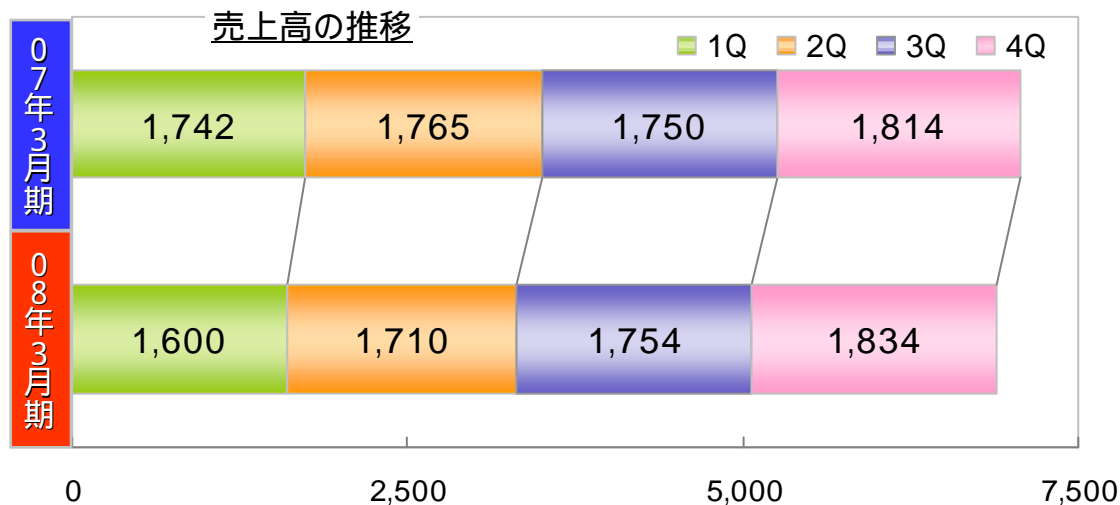


2008年3月期 決算

(連結ベース)

- 事業別 -

事業別業績概況 自動車関連部門



(単位：百万円未満切り捨て)

	07年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高		1,742	1,765	1,750	1,814	7,072
営業利益		205	223	176	203	807
営業利益率		11.8%	12.6%	10.1%	11.2%	11.4%
08年3月期						
売上高		1,600	1,710	1,754	1,834	6,900
営業利益		125	136	173	242	676
営業利益率		7.8%	8.0%	9.9%	13.2%	9.8%

【増減】

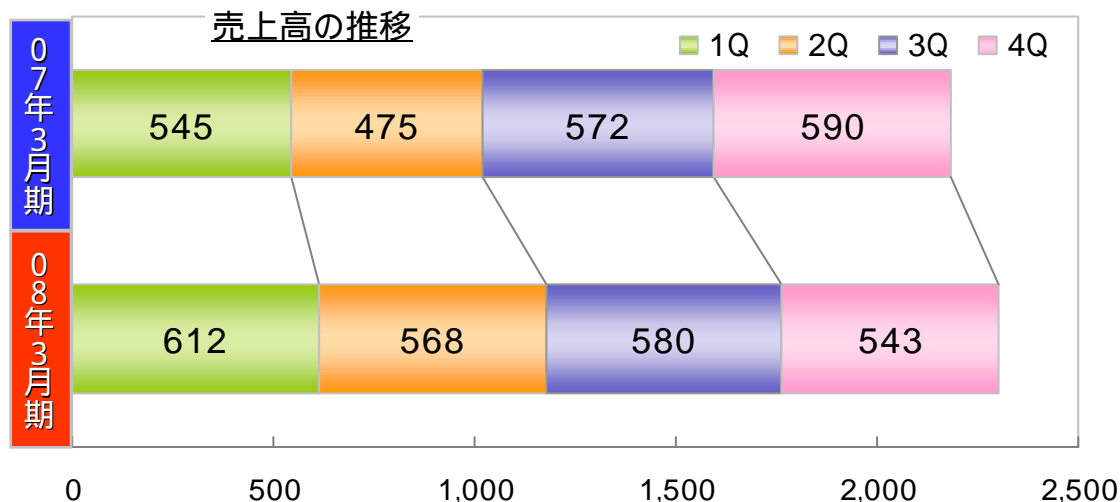
売上高	- 142	- 55	+ 4	+ 20	- 172
営業利益	- 79	- 87	- 2	+ 39	- 131
売上高	- 8.2%	- 3.1%	+ 0.2%	+ 1.1%	- 2.4%
営業利益	- 38.9%	- 39.0%	- 1.7%	+ 19.2%	- 16.2%

- ▶ 大手損害保険会社からの契約解除が発生
影響額は約10億円
- ▶ 既存受託業務が増加基調を続け、契約解除による減収分をほぼ吸収
- ▶ 収益面では、輸入車向けに提供している保証サービスの費用が増加し、収益性を低下させる
- ▶ 一部の損害保険会社向けのロードサービスの収益性が悪化し、収益に影響を与える



これらにより、収益性が低下し、減収減益となる

事業別業績概況 保険関連部門



07年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	545	475	572	590	2,184
営業利益	118	87	115	129	450
営業利益率	21.6%	18.4%	20.2%	22.0%	20.6%
08年3月期					
売上高	612	568	580	543	2,304
営業利益	187	117	156	202	663
営業利益率	30.6%	20.7%	26.9%	37.3%	28.8%

【増減】

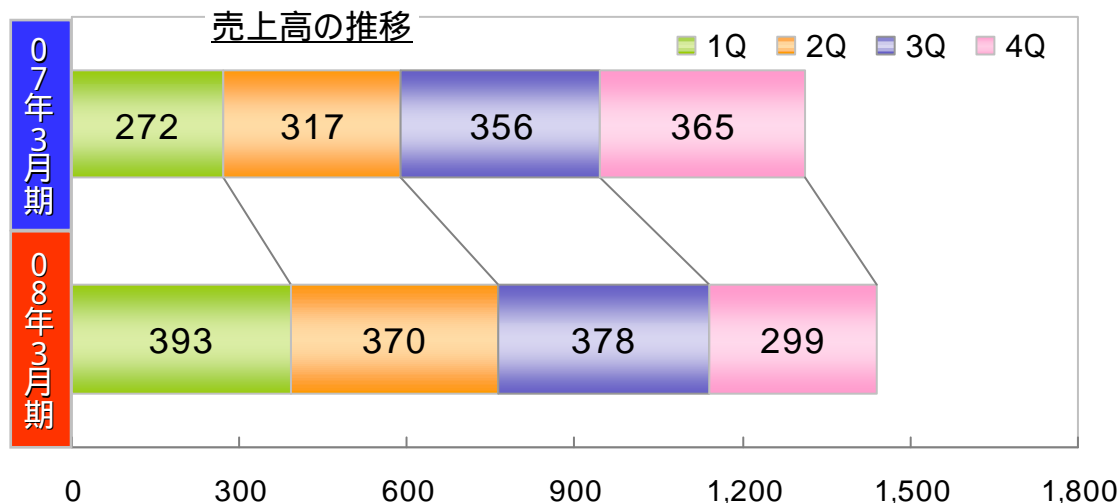
売上高	+ 66	+ 93	+ 8	- 47	+ 120
営業利益	+ 69	+ 30	+ 40	+ 72	+ 212
売上高	+ 12.2%	+ 19.6%	+ 1.4%	- 8.0%	+ 5.5%
営業利益	+ 58.7%	+ 34.7%	+ 34.9%	+ 56.2%	+ 47.2%

- ▶ 損害査定部門の全体の取り扱い件数が前年同期比14.3%増加し成長に寄与
- ▶ また、ヘルスケア・プログラム部門で新規クライアント獲得による件数増加が売上に寄与
- ▶ 収益面では、収益性が高い海外での事業の成長により、大きく貢献



以上により、同部門においては増収増益となる

事業別業績概況 CRM関連部門



(単位：百万円未満切り捨て)

07年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	272	317	356	365	1,312
営業利益	3	29	17	45	97
営業利益率	1.5%	9.4%	4.9%	12.6%	7.4%

08年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	393	370	378	299	1,442
営業利益	15	26	15	42	100
営業利益率	3.8%	7.2%	4.2%	14.2%	7.0%

【増減】

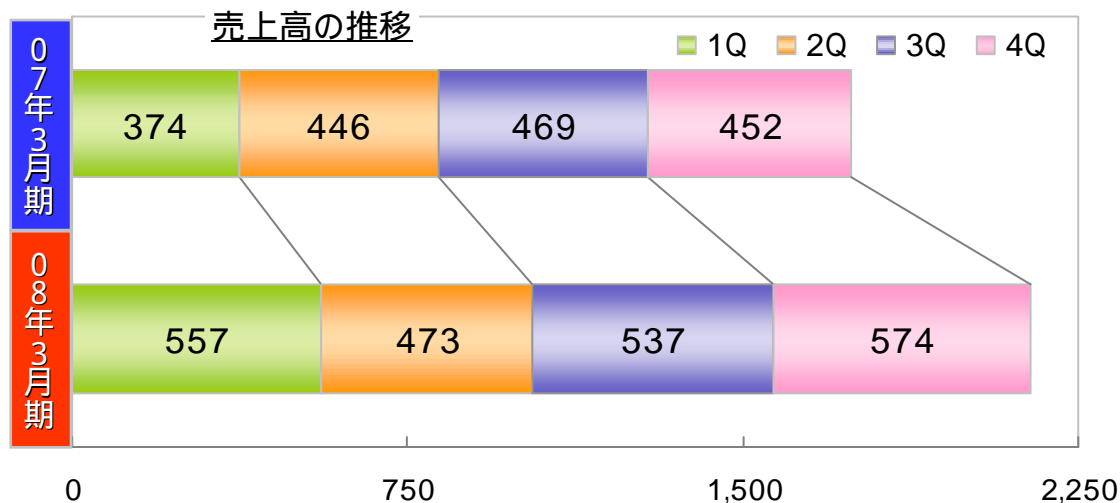
売上高	+ 121	+ 52	+ 21	- 66	+ 129
営業利益	+ 11	- 3	- 1	- 3	+ 2
売上高	+ 44.4%	+ 16.7%	+ 6.2%	- 18.1%	+ 9.9%
営業利益	+ 277.3%	- 10.6%	- 8.9%	- 7.7%	+ 2.9%

- ▶ 国内において、既存受託業務が増加し売上高に寄与
- ▶ 海外においても、堅調に推移
- ▶ 収益面では、国内では原価管理体制の不備及び改善の遅延により、収益力の回復が第4四半期にずれ込む
- ▶ 海外においては、UK法人の移転による一時費用により、収益が低下したものの、その後は回復基調が続く



この結果、増収増益となる

事業別業績概況 金融サービス部門



(単位：百万円未満切り捨て)

07年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	374	446	469	452	1,743
営業利益	67	98	51	80	297
営業利益率	18.0%	22.0%	10.9%	17.8%	17.1%

08年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	557	473	537	574	2,143
営業利益	137	103	145	104	491
営業利益率	24.7%	21.9%	27.1%	18.1%	22.9%

【増減】

売上高	+ 183	+ 27	+ 67	+ 121	+ 399
営業利益	+ 70	+ 5	+ 94	+ 23	+ 193
売上高	+ 48.9%	+ 6.1%	+ 14.5%	+ 26.8%	+ 22.9%
営業利益	+ 104.8%	+ 5.6%	+ 183.5%	+ 28.9%	+ 65.0%

▶ 米国での駐在員向けクレジットカード会員の増加により、売上が増加
前年同期比14.2%増

▶ 香港及び中国での同事業においても、会員数の増加基調が見られる
香港 34.2%増、1,750名
中国120.6%増、1,553名

▶ 国内においては、前年度より受託した業務が増加したことにより売上に寄与

売上比

国内 28.5% / 海外 71.5%

▶ 収益性が高い米国での売上高が増加したことと、香港及び中国の赤字が縮小したことにより大きく利益貢献



以上により、増収増益となる

事業別業績概況 不動産関連部門



売上高の推移

(単位：百万円未満切り捨て)



07年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	-	-	-	-	-
営業利益	-	-	-	-	-
営業利益率	-	-	-	-	-

08年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	1	3	6	10	21
営業利益	- 9	- 9	- 3	- 5	- 28
営業利益率	-	-	-	-	-

【増減】

売上高	-	-	-	-	-
営業利益	-	-	-	-	-
売上高	-	-	-	-	-
営業利益	-	-	-	-	-

- ▶ 当期よりスタートした同部門においては、大手マンション管理会社よりサービスを受託
- ▶ 不動産リートや地方銀行など順次サービスを受託
- ▶ サービス対象物件数の広がりが遅く、売上高は緩やかに推移
- ▶ 当期受託件数 6社
- ▶ 一方、売上高のスケールが低い
ため、新規クライアント獲得のための販売管理費など、固定費負担が重く、同部門は赤字となる

売上高・営業利益の内訳（事業別）



(単位:百万円未満切り捨て)

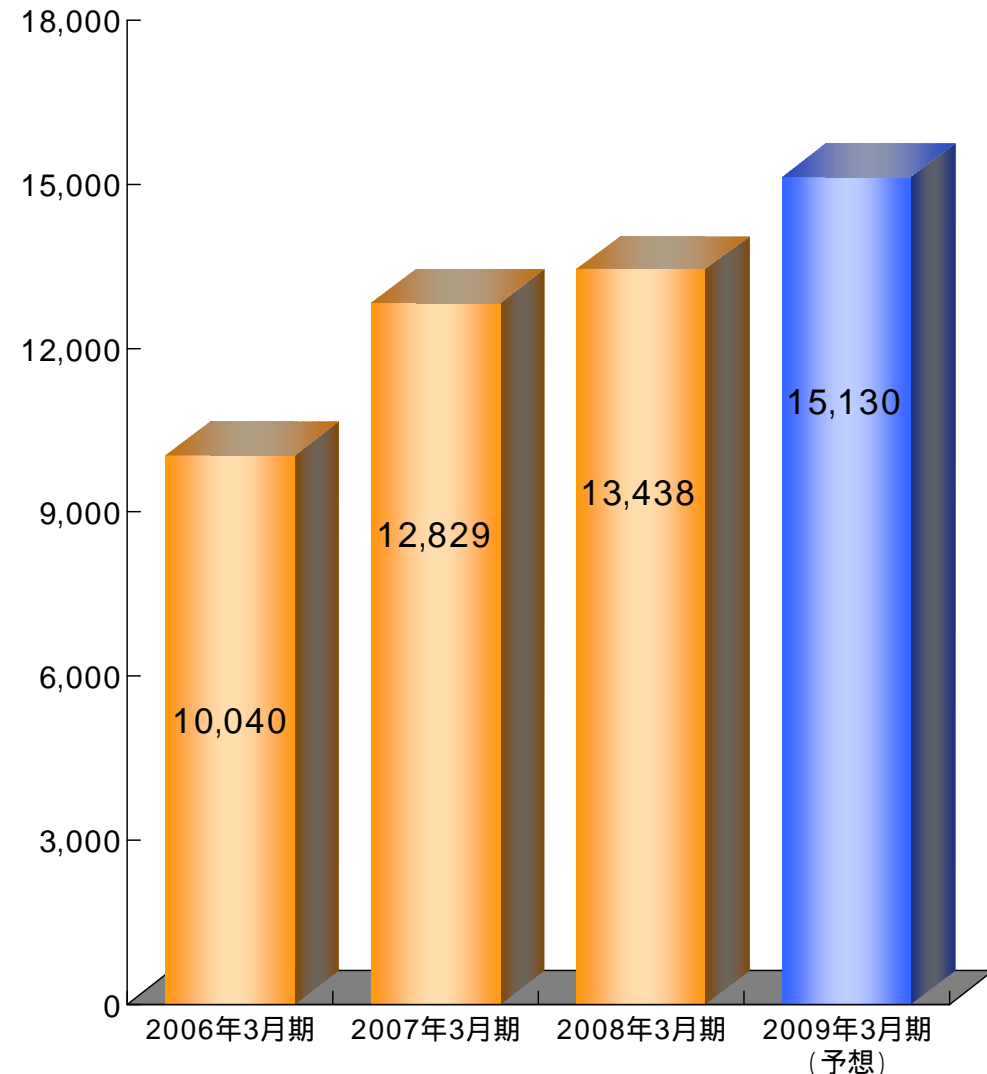
	2007年3月期		2008年3月期		前年同期比	
	金額	売上対比	金額	売上対比	金額	増減率
売上高 合計	12,829		13,438		+ 609	+ 4.8%
BPO事業	12,313	96.0%	12,812	95.3%	+ 499	+ 4.1%
自動車関連部門	7,072	55.1%	6,900	51.3%	- 172	- 2.4%
保険関連部門	2,184	17.0%	2,304	17.1%	+ 120	+ 5.5%
CRM関連部門	1,312	10.2%	1,442	10.7%	+ 129	+ 9.9%
金融サービス部門	1,743	13.6%	2,143	15.9%	+ 399	+ 22.9%
不動産関連部門			21	0.2%		
IT・その他関連事業	516	4.0%	626	4.7%	+ 110	+ 21.4%
	金額	営業利益率	金額	営業利益率	金額	増減率
営業利益（損失）	1,631	12.7%	1,806	13.4%	+ 175	+ 10.7%
BPO事業	1,653	13.4%	1,903	14.9%	+ 249	+ 15.1%
自動車関連部門	807	11.4%	676	9.8%	- 131	- 16.2%
保険関連部門	450	20.6%	663	28.8%	+ 212	+ 47.2%
CRM関連部門	97	7.4%	100	7.0%	+ 2	+ 2.9%
金融サービス部門	297	17.1%	491	22.9%	+ 193	+ 65.0%
不動産関連部門			- 28			
IT・その他関連事業	- 2	- 0.6%	- 98		- 95	
全社・消去	- 19		1			

2009年3月期 予想概況 (連結ベース)

(単位:百万円未満切り捨て)

❖ 売上高の状況

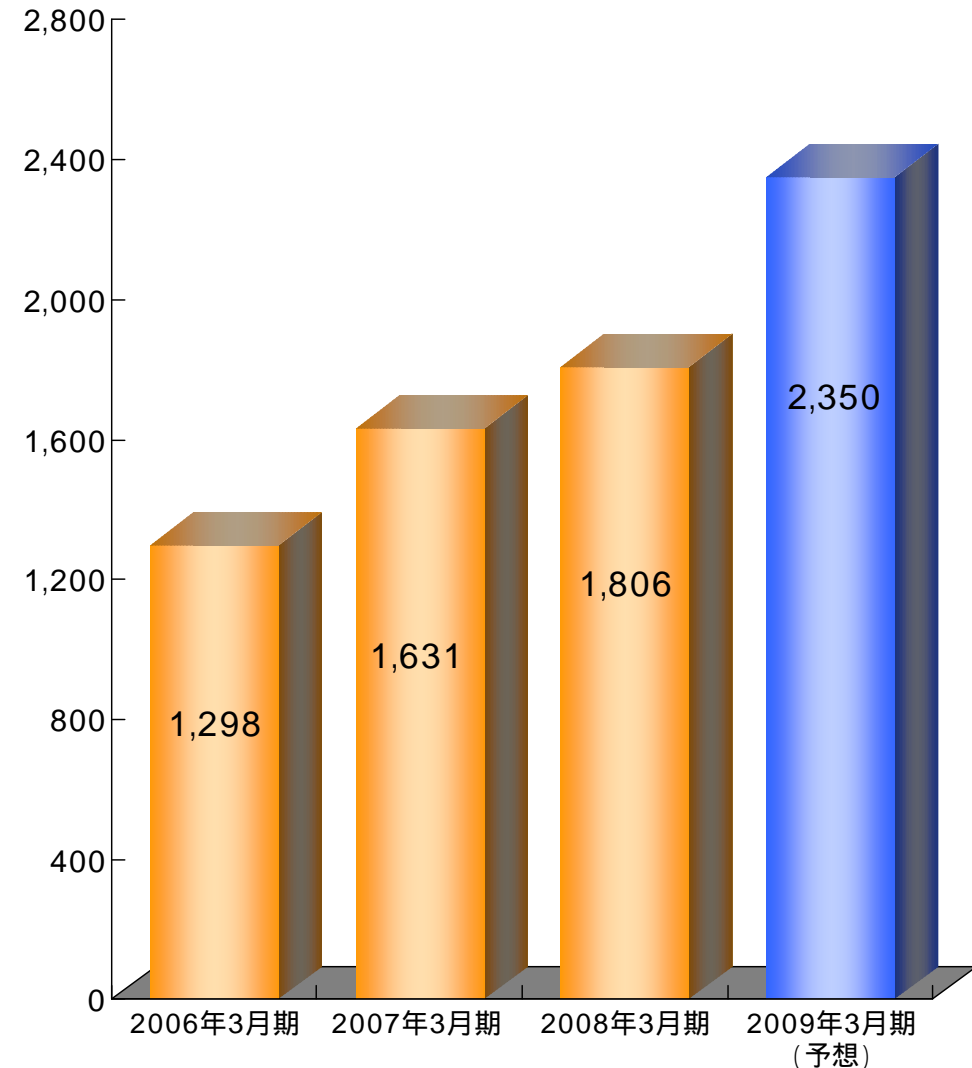
- 予想売上高 **15,130**百万円
(前年同期比 **12.6%**増)
- 自動車関連部門において、既存受託業務の増加が見込まれる
- 駐在員向け金融サービス部門及び保険関連部門において、堅調に推移すると見込まれる
- 国内の保険関連部門において、24時間事故受付業務の拡大が見込まれる



(単位:百万円未満切り捨て)

❖ 収益の状況

- 予想営業利益 **2,350**百万円
(前年同期比 **30.1%**増)
- 自動車関連部門の売上高の成長により、収益を牽引
- CRM関連部門の収益性向上が大きく貢献する見込み
- 火災及び家財保険の査定業務事業を4月より立上げ、外部委託費用が軽減される見込み



2009年3月期業績予想（連結）



(単位:百万円未満切り捨て)

	2008年3月期		2009年3月期 (予想)		前年同期比	
	金額	売上対比	金額	売上対比	金額	増減率
売上高	13,438		15,130		+ 1,691	+ 12.6%
売上原価	10,059	74.8%	11,042	73.0%	+ 983	+ 9.8%
売上総利益	3,379	25.2%	4,088	27.0%	+ 708	+ 21.0%
販売費および 一般管理費	1,573	11.7%	1,737	11.5%	+ 164	+ 10.4%
営業利益	1,806	13.4%	2,350	15.5%	+ 544	+ 30.1%
経常利益	1,817	13.5%	2,287	15.1%	+ 469	+ 25.9%
当期純利益	1,074	8.0%	1,445	9.6%	+ 370	+ 34.5%
EPS	14,667円42銭		19,976円74銭			

(単位：百万円未満切り捨て)

- ▶ 消費者のサービスへの認知度と利用頻度の向上により、継続的に成長
- ▶ 価格交渉により、採算性が低い受託業務の収益性が向上
- ▶ 他社との差別化をより強固にするために、フィールドワーク専門の子会社のカバーエリア拡大のための体制及び教育・研修をより強化
- ▶ ロードアシスタンスサービスの独自ブランド『**プレミア・アシスト (路上のコンシェルジュ)**』の拡販推進
- ▶ この結果、増収増益となり同部門としては、過去最高の業績を見込む

	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	前年同期比	
				金額	増減率
売上高	7,072	6,900	7,750	+ 850	+ 12.3%
営業利益	807	676	855	+ 178	+ 26.4%
営業利益率	11.4%	9.8%	11.0%		+ 1.2%

注) 営業利益率の比較値は実績値との差引の値です。

(単位：百万円未満切り捨て)

- ▶ 国内においては、家財共済が少額短期保険の移行により、少額短期保険会社から新規の受託業務が見込まれる
- ▶ 国内の保険関連事業で事故受け業務の拡大
- ▶ 火災及び家財保険の査定業務事業を4月より立上げ、外部委託費用が軽減される見込み
- ▶ 一方、国内において、検診予約サービスの受託業務が契約解除となる
- ▶ 東南アジアでの受託能力の拡大を目的として、タイ法人設立や人員増強を図る
- ▶ この結果、増収となるものの、人員増などにより一時的に生産性が低下することにより、減益を見込む

	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	前年同期比	
				金額	増減率
売上高	2,184	2,304	2,374	+ 69	+ 3.0%
営業利益	450	663	606	- 57	- 8.6%
営業利益率	20.6%	28.8%	25.6%		- 3.2%

注) 営業利益率の比較値は実績値との差引の値です。

(単位：百万円未満切り捨て)

- ▶ 既存受託業務が順調に成長し、売上高に寄与
- ▶ 海外拠点の移転費用など、一時的な費用が解消
- ▶ 国内においては、昨年より取組んでいた業務効率の向上と原価管理の徹底の成果により、収益性が大きく改善
- ▶ この結果、増収増益となり同部門としては、過去最高の業績を見込む

	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	前年同期比	
				金額	増減率
売上高	1,312	1,442	1,597	+ 154	+ 10.7%
営業利益	97	100	263	+ 163	+ 163.0%
営業利益率	7.4%	7.0%	16.5%		+ 9.5%

注) 営業利益率の比較値は実績値との差引の値です。

(単位：百万円未満切り捨て)

- ▶ 米国での駐在員向けクレジットカード会員の増加及び付帯サービスの販売増加により堅調に推移する見込み
- ▶ 加えて、香港、中国での駐在員向けクレジットカードの会員数が増加基調により売上高に寄与
- ▶ 国内においては、新規受託業務が見込まれているものの、クライアント企業の事業の撤退による契約解除となり減収となる
- ▶ この結果、国内の減収を海外増収により吸収し、増益を見込み、同部門としては、過去最高の業績を見込む

	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	前年同期比	
				金額	増減率
売上高	1,743	2,143	2,351	+ 208	+ 9.7%
営業利益	297	491	513	+ 22	+ 4.7%
営業利益率	17.1%	22.9%	21.9%		- 1.0%

注) 営業利益率の比較値は実績値との差引の値です。

(単位：百万円未満切り捨て)

- ▶ 損害保険会社からサービスの採用が決定
- ▶ 加えて、大手不動産デベロッパー数社へ段階的に高級分譲マンションへサービスの提供開始
- ▶ サービス開始時は対象物件数が少ないものの、中期的には対象数が拡大が見込まれる
- ▶ 単なる発生ベースでの受託業務だけでなく、CSを目的にした高品質なアウトソーシングを提案することで、既存受託件数 6社 09年3月期 **17社** へ
- ▶ この結果、増収効果により収益は黒字に転換、僅かながら利益貢献を見込む

	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	前年同期比	
				金額	増減率
売上高		21	128	+ 106	
営業利益		- 28	8	+ 36	
営業利益率			6.2%		

注) 営業利益率の比較値は実績値との差引の値です。

売上高・営業利益 予想の内訳（事業別）



(単位:百万円未満切り捨て)

	2008年3月期		2009年3月期		前年同期比	
	金額	売上対比	金額	売上対比	金額	増減率
売上高 合計	13,438		15,130		+ 1,691	+ 12.6%
BPO事業	12,812	95.3%	14,202	93.9%	+ 1,390	+ 10.9%
自動車関連部門	6,900	51.3%	7,750	51.2%	+ 850	+ 12.3%
保険関連部門	2,304	17.1%	2,374	15.7%	+ 69	+ 3.0%
CRM関連部門	1,442	10.7%	1,597	10.6%	+ 154	+ 10.7%
金融サービス部門	2,143	15.9%	2,351	15.5%	+ 208	+9.7%
不動産関連部門	21	0.2%	128	0.9%	+ 106	
IT・その他関連事業	626	4.7%	928	6.1%	+ 301	+ 48.1%
	金額	営業利益率	金額	営業利益率	金額	増減率
営業利益（損失）	1,806	13.4%	2,350	15.5%	+ 544	+ 30.1%
BPO事業	1,903	14.9%	2,248	15.8%	+ 344	+ 18.1%
自動車関連部門	676	9.8%	855	11.0%	+ 178	+ 26.4%
保険関連部門	663	28.8%	606	25.6%	- 57	- 8.6%
CRM関連部門	100	7.0%	263	16.5%	+ 163	+ 163.0%
金融サービス部門	491	22.9%	513	21.9%	+ 22	+ 4.7%
不動産関連部門	- 28		8	6.2%	+ 36	
IT・その他関連事業	- 98		102	11.1%	+ 201	

中期経営計画との差異（事業別）



(単位:百万円未満切り捨て)

	2009年3月期		2009年3月期 (当初計画)		前年同期比	
	金額	売上対比	金額	売上対比	金額	増減率
売上高 合計	15,130		15,837		- 706	- 4.5%
BPO事業	14,202	93.9%	14,904	94.1%	- 701	- 4.7%
自動車関連部門	7,750	51.2%	6,149	38.8%	+ 1,600	+ 26.0%
保険関連部門	2,374	15.7%	3,299	20.8%	- 925	- 28.0%
CRM関連部門	1,597	10.6%	1,800	11.4%	- 203	- 11.3%
金融サービス部門	2,351	15.5%	2,550	16.1%	- 199	- 7.8%
不動産関連部門	128	0.9%	1,102	7.0%	- 974	- 88.3%
IT・その他関連事業	928	6.1%	933	5.9%	- 5	- 0.6%
	金額	営業利益率	金額	営業利益率	金額	増減率
営業利益（損失）	2,350	15.5%	2,608		- 258	- 9.9%
BPO事業	2,248	15.8%	2,501	16.8%	- 253	- 10.1%
自動車関連部門	855	11.0%	602	9.8%	+ 253	+ 42.0%
保険関連部門	606	25.6%	942	28.5%	- 335	- 35.6%
CRM関連部門	263	16.5%	157	8.8%	+ 105	+ 67.1%
金融サービス部門	513	21.9%	581	22.8%	- 67	- 11.7%
不動産関連部門	8	6.2%	217	19.7%	- 209	- 96.3%
IT・その他関連事業	102	11.1%	107	5.9%	- 4	- 4.5%

❖ 計画の進捗（保険関連部門）

- ヘルスケア・プログラム事業について、潜在的市場は大きいものの、受託業務の立上げ準備に時間を要し、新規クライアントの獲得へ注力が出来ていない

体制の再構築

- 初動で約50社程提案し概ね好評を得たものの、商品価格に対し魅力的な設計が出来なかったため、クライアント企業の導入までには繋がらず

商品設計及び価格設定の見直し

- 利用者向けのポータルサイトを構築し、医療相談・病院紹介・プログラムのマニュアルなどを掲載し、より一層の利便性を高め、付加価値を高めていく

クライアントインターフェースの改善に向けた IT化への投資

❖ 計画の進捗（不動産関連部門）

- クライアントの購入パターンの読み違いによる売上計画の未達
- サービスは順次導入されつつも、一棟単位での導入のため、サービス対象数が少なく、売上の伸びが低調

売上計画の変更

- 今後は、全国で5万戸以上を管理する不動産関連企業30社のうち、上位15社への導入促進を最優先課題とする

ターゲット企業の絞込み

- また、損害保険会社の火災保険への付帯促進を図る

新たな市場の開拓

- 大手不動産会社とスモールリペア付商品や延長保証商品の開発、顧客データベース構築など、販売促進策からアフターサービスまでの商品の充実を図る

商品の深掘化

❖ 計画の進捗（自動車関連部門、金融サービス部門）

- 自動車関連部門において、大型契約の解除もあり成長の鈍化を見込んでいたが、引き続きサービス利用の増加基調が続き、大きく成長すると見込まれるが、市場は飽和状態
サービス満足度改善、業務の効率化、ネットワークの拡充により積極的に取り組む
- 損害保険会社や大手損保代理店より、24時間事故受付業務のニーズが高い
今後の成長分野とすべく、重点的に人材の育成及びインフラの拡充
- 金融サービス部門では、海外駐在員向けクレジットカード会員の増加及び付帯サービスの販売増加により堅調に推移する見込み
- 国内においては、金融機関向けに、第2BPOセンターの有効活用の提案を強化
大型案件受託に向け注力する

ありがとうございました。

2008年5月20日

株式会社プレステージ・インターナショナル
大阪証券取引所 ヘラクレス市場：4290